



# 秋季慰霊祭を挙

## 秋篠宮皇嗣同妃両殿下ご臨席

千鳥ヶ淵  
戦没者墓苑

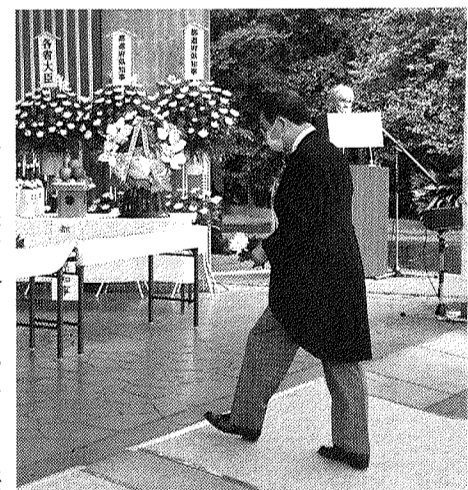
東京・千代田区の千鳥ヶ淵戦没者墓苑で十月十九日、秋雨の降る中、秋篠宮皇嗣同妃両殿下のご臨席を仰ぎ、戦後七十五年節目の年の秋季慰霊祭が厳粛に執り行われた。今年にはコロナウイルス感染防止の観点から規模を縮小し行われ、全国の遺族代表、同墓苑奉仕会会員、陸海空自衛隊、在日駐在官などが参列し戦没者の冥福を祈った。

秋季慰霊祭は、内閣総理大臣代理、日本遺族会水落敏栄会長らが参列し午後一時、秋篠宮皇嗣同妃両殿下御臨場で挙

行された。妃両殿下御臨場で挙行された。開式の辞に次いで、国歌斉唱は行わず、海上自衛隊東京音楽隊による吹奏が行われ、献茶の儀、津島雄二奉仕会会長式辞、昭和天皇御製奉誦、上皇陛下御製奉誦、童謡唱歌奉唱では音羽ゆりかご会による「海ゆかば」「里の秋」「みかんの花咲



御拝礼される秋篠宮皇嗣同妃両殿下=10月19日、千鳥ヶ淵戦没者墓苑で



献花に向かう水落敏栄本会会長=10月19日、千鳥ヶ淵戦没者墓苑で

### ミャンマー(旧ビルマ)小学校修繕募金のお願い

日本遺族会では、ミャンマー(旧ビルマ)に建設贈呈した小学校の修繕費用について寄附金を募っております。先の大戦で、18万の将兵が散華されたミャンマー(旧ビルマ)の子供たちのため、平成11年度より3年計画でヤンゴン、アキャブ、ペグ-市内に三校の小学校を建設し、竣工贈呈をいたしました。建設から二十数年が経過し、校舎等も老朽化が進んでいることから本会では、令和2年度事業計画で社会奉仕活動の推進として、この度小学校の修繕費用を募ることとなりました。関係ご遺族をはじめ、広くご遺族の皆様からのご支援とご協力賜りますよう、お願いいたします。募金単位は、1口三千円から。

銀行名：三井住友銀行 神田支店 口座番号：当座預金1015126  
口座名：一般財団法人 日本遺族会(ザイ) ニホンイゾクカイ



ペグーのカドウィンチャン小学校

### 出征見送る家族の像

#### 徳島県奉納除幕式

靖国神社

戦後七十五年の節目に平和への願いを込め、宇田川勲雄日本遺族会と、徳島県遺族会(増矢稔会長)が靖国神社に奉納した「出征を見送る家族の像」の除幕清祓式が、十月十六日執行された。副会長や飯泉嘉門全国知事会会長、徳島県知事ら約五十人が出席し、同神社外苑の「慰霊の庭」に

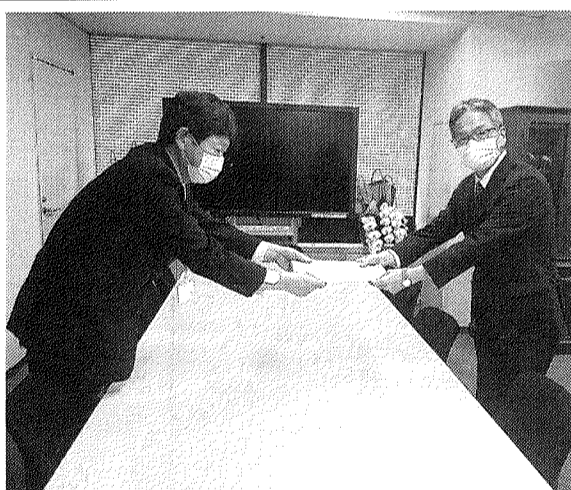


除幕された「出征を見送る家族の像」=10月16日、靖国神社で

### 遺留品の返還事業

#### 厚生労働大臣へ要望書提出

十月三十日、畔上和男本会専務理事は、厚生労働省社会・援護局の岩井勝弘審議官と面会し、田村憲久厚生労働大臣へ戦没者等の遺留品返還事業に関する要望書を提出した。戦没者等の遺留品の返還事業は、平成三十年度より本会が厚生労働省か



畔上和男専務理事(左)から岩井勝弘審議官へ「要望書」を提出=10月30日、厚生労働省で

ら委託を受け実施しており、支部遺族会及び地区遺族会等の懸命な捜索により、これまで多くの遺留品が遺族の元へ返還されている。しかし、遺留品の捜索依頼件数が増える一方で、遺族が特定できないケースが増加している現状がある。これまでも、個人情報保護の観点から開示が拒否されること、また地方自治体へ事業が周知されていないことなど力を得られないことなどが遺族の特定に至らない主な原因であるとの声が、多くの支部から寄せられていた。このような問題を踏まえ、今回、厚生労働大臣

### 日本遺族通信 年間定期購読のお知らせ

毎月、お手元までお届けする年間定期購読です。戦没者の英霊顕彰(遺骨帰還、慰霊友好、慰霊巡拝)、遺族の処遇改善等々の遺族関係の情報を掲載しておりますので、是非、この機会にお申し込みください。次世代を担う青年部(孫・ひ孫)の皆様も是非お申し込みを。  
年間購読料/1,560円(1年間 12回 税金・送料込)  
お申込み→日本遺族会事務局 ☎03-3261-5521  
FAX03-3261-9191

### 日本遺族通信への広告掲載を募集しています

日本遺族通信では、現在広告を掲載していただける広告主様を募集しております。日本遺族通信は発行部数約10万部で、全国の戦没者遺族を中心に訴求効果の期待出来る広告媒体です。是非ご利用ください。  
①発行日：毎月1回 15日発行 ②体裁：タブロイド版の4頁  
③発行部数：約10万部 ④主な購読者：全国の戦没者遺族  
料金 1回 ・記事下2段 (24.0cm×7.2cm) 86,400円+消費税  
・記事下2段2/1 (11.9cm×7.2cm) 52,200円+消費税  
※料金については応相談いたします。  
問合せ先 日本遺族会事務局 事業担当まで  
☎03-3261-5521 FAX03-3261-9191

JARRWC

# 硫黄島で19柱収集 天山付近で作業に従事

日本戦没者遺骨収集推進協会(JARRWC)主催による硫黄島戦没者遺骨収集派遣団(第二回派遣)が九月二十二日から十月七日の期間で派遣され本会からは三人が参加協力し、硫黄島の壕等で収集作業に従事し、十九柱を収容した。今回も新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴うPCR検査を受け陰性反応者のみの派遣となった。



天山慰霊碑付近の地表等で収集作業を行う団員ら  
=9月29日、硫黄島で

日本戦没者遺骨収集推進協会(JARRWC)主催による硫黄島戦没者遺骨収集派遣団(第二回派遣)が九月二十二日から十月七日の期間で派遣され本会からは三人が参加協力し、硫黄島の壕等で収集作業に従事し、十九柱を収容した。今回も新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴うPCR検査を受け陰性反応者のみの派遣となった。

重機を使用するなどして遺骨や遺留品を掘削しながら作業を進め、天山付近から十六柱と為八海岸付近から三柱の計十九柱を収容した。収容された十九柱は硫黄島内の厚生労働省事務所に仮安置された。また、今回収容された遺骨は今後十一月予定(第三回収集)と年明け

の一月予定の(第四回収集)最終派遣時に東京・千鳥ヶ淵戦没者墓苑で遺骨引渡し式が行われ厚生労働省職員に引渡され同省霊安室に仮安置される予定である。先の大戦の激戦地として知られる小笠原諸島の硫黄島における米軍上陸時の日本軍の兵力は、小笠原集団長(栗林陸軍中

将)をはじめ陸軍約一万三千五百人、海軍約七千七百人が配備していた。日本軍は、艦砲射撃や爆撃を避け、戦力を温存して長期にわたる困難な持久戦を遂行するため、地形を利用して数百もの地下壕を構築、その延長は約十八キロに達した。昭和二十年一月十八日、米軍は硫黄島沖に集結した六艦隊による艦砲射撃やB-29の大編隊による空爆を開始。その熾烈さは約六千八百人が戦死した

は山容が改まるほどであった。二月十九日、米軍は上陸用船艇約百三十隻で本島東南海岸に上陸を開始。小笠原集団は水際陣地部隊と砲兵火力をもって果敢な反撃を加えたが、優勢な米軍の火力に圧倒され死傷者は続出した。三月十七日決別電打電後、三月二十五日総攻撃、約一カ月間にわたる戦闘の末、日本軍約一万九千九百人が戦死、玉砕した。米軍も約六千八百人が戦死した

## 合同 硫黄島戦没者追悼式 水落本会会長が献花

先の大戦の激戦地、硫黄島(東京都小笠原村)で十月二十四日、硫黄島合同慰霊追悼式が執り行われた。



日米合同慰霊追悼式で献花する水落本会会長  
=10月24日、硫黄島で

式典では、旧日本軍を指揮した栗林忠道中将の孫で新藤義孝元総務相が「全員のご遺骨が故郷にお帰りの手紙が読み上げられることと命を落とすこと、傷を負った人々に敬意を表す」と退役軍人代表ノーマン・スミス元海兵隊中将の手紙が読み上げられた。本会からは、国会議員

資を残す努力も怠っていない。支部は、今後あらゆる方途を講じて、本部、支部一体となって財源の確保に努めなければならない。②今までの支部の財政は、恩給、遺族年金受給者等の会費収入により運営してきたが、会員の高齢化による会員減に伴う会費の減少に苦しんでいる。③会の運営経費を細部にわたり点検し、一層の経費節約に努めているが、如何ともしがたい。今後、運営基金の造成や、記念行事に伴う募金活動、スポンサーからの寄付受入れ、さらには、基金運用の転換を図る。④青年部育成基金等を創設するなど、後継者への

## 日本遺族会への賛助金のお願い

日本遺族会では、戦没者の英霊顕彰や遺族支援、慰霊友好親善事業、遺骨収集帰還等各種事業の活動のために賛助金を募っております。本会の活動の趣旨にご理解を賜り何卒ご賛助いただきますようお願い申し上げます。

郵便振替  
0013002694929  
みずほ銀行 九段支店  
普通預金 09809930  
※口座名は「一般財団法人日本遺族会」です。

## 今後の遺族会を考える 特別委員会報告書 (第3回掲載)

前号より続く  
本紙十一月号では、二つの事項(①戦没者遺族の処遇改善②財政の確立)について紹介する。戦没者遺族に対する処遇改善運動は、英霊顕彰と並ぶ遺族会活動の根幹である。改めて処遇改善項目を見つめ、今後の課題を審議した。

1. 公務扶助料、遺族年金等の改善  
公務扶助料等は、今後国家補償の理念に基づいて改善されるべきである。特別用慰金(以下特用)は、先の大戦で公務によ

り困難に殉じた軍人、軍属等に対し、国として改めて用意を示すため、終戦二十年となる昭和四十年に公務扶助料等を受給していない遺族に対し支給が開始された。以後十年ごとに継続増額され、その後終戦七十年である平成二十七年からは、年五万円を五年ごとに受給している。受給者は現在十年前から三十万人減少している。受給遺族の高齢化による死亡等により、現状での支給要件では、受給者の減少は止められず、ひいては遺族会存続にもつながら深刻な事態となる。

2. 特別給付金の継続  
戦没者等の妻に対する特別給付金(以下妻特給)は、先の大戦で、一心同体である夫を失った妻の精神的苦痛に対して、国から特別な慰藉として支給されているもので、今後も支給されるべきである。3. 特別用慰金の継続  
特別用慰金(以下特用)は、先の大戦で公務によ

2. 特別給付金の継続  
戦没者等の妻に対する特別給付金(以下妻特給)は、先の大戦で、一心同体である夫を失った妻の精神的苦痛に対して、国から特別な慰藉として支給されているもので、今後も支給されるべきである。3. 特別用慰金の継続  
特別用慰金(以下特用)は、先の大戦で公務によ

3. 特別用慰金の継続  
特別用慰金(以下特用)は、先の大戦で公務によ

1. 財政について  
①十年前と比較し市区町村からの会費(分担金)が減少した支部は四十五

①十年前と比較し市区町村からの会費(分担金)が減少した支部は四十五

1. 公務扶助料、遺族年金等の改善  
公務扶助料等は、今後国家補償の理念に基づいて改善されるべきである。特別用慰金(以下特用)は、先の大戦で公務によ

特別用慰金(以下特用)は、先の大戦で公務によ

特別用慰金(以下特用)は、先の大戦で公務によ

特別用慰金(以下特用)は、先の大戦で公務によ

## 本会への 賛助金のお礼

本紙(同面)でもお願いしている本会への賛助金につきまして、ご賛助いただきました左記の方々に、お礼申し上げます。なお、大変恐縮ではございますが都道府県名に居住地在が特定できない場合がありますので、省略させていただきます。賛助者名(敬称略)カ  
タカナ名は銀行振込、漢字名は現金書留等)坂巻素子、オダカミツヒロ、フジノカトシ、フジムラヨシヤス(以上、十月一日から十月末日まで)皆様からいただきました賛助金は、本会が実施する各種慰霊事業などの活動費用に利用させていただきます。誠にありがとうございます。

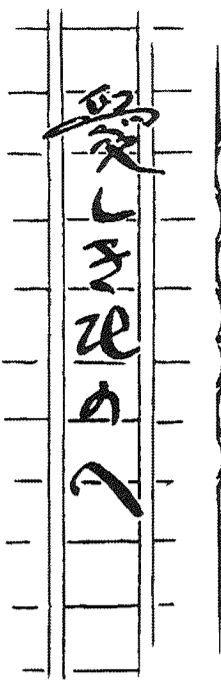
# 巡回特別企画展開催

## 岩手県と盛岡市の共催で

昭和館

昭和館では毎年各地で巡回特別企画展が実施されている。今年には戦後七十五周年を記念し、岩手県と盛岡市の共催で、東京にあるしょうけい館、平和祈念展示資料館という国立施設二館との連携企画展「未来へつなぐ戦中・戦後の記憶」が、十月二日(金)から十一日(日)まで盛岡市民文化ホール展示ホールで開催された。

昭和館では、平成十三年から毎年全国各地で巡回特別企画展が開催されている。三十七回目の開催となる今回の展覧会は、東京にあるしょうけい館、平和祈念展示資料館という国立施設二館との連携企画展となり、同じ会場内で三つの展覧会を見ることができた。



### 絶筆

陸軍大尉 猪瀬 徳

昭和二十年四月十六日  
フイリピンにて戦死  
栃木県宇都宮市西原町出身 二十六歳

決戦場進発の前夜一筆仕る

一、帝国決戦正面軍の一員たる  
実に男児の本懐万死以て任務を完遂せん事を期す

一、父母様御安堵御長生の事願ひ上ぐ

昭和十九年十月三十一日

於比島 猪瀬 徳

【原文のまま】  
昭和二十年十一月靖国神社頭掲示  
愛しきものへ

料等、当時の人々の想いを伝える資料が展示された。映像コーナーでは戦中・戦後の岩手県に關するニュース映画や、昨年撮影された県内在住の遺族の方々の証言映像をはじめ、戦中から戦後にかけての様々な苦労を語る映像が上映された。

新型コロナウィルスの感染拡大防止対策のため、遺族会や学校等の団体での来場は制限されていたが、休日は家族連れで賑わい、来場者からは県外への外出を控えているので岩手での開催はありがたいという声も聞かれた。



展示資料を熱心に見学する来場者  
=盛岡市で

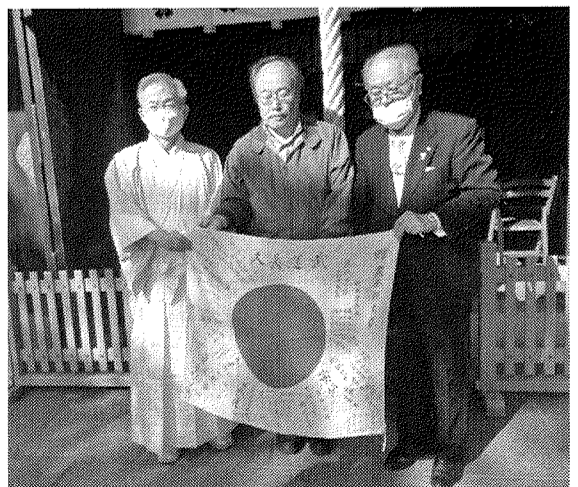
## 2県で日章旗が返還

### OBONソサエティ

本会が厚生労働省の委託を受け実施している「戦没者遺留品の返還に伴う調査」事業で、戦没者の遺品の返還運動を推進しているOBONソサエティから本会に照会があった日章旗が、岐阜県兵庫県でそれぞれ遺族に返還された。

岐阜県では、米国カリフォルニア州在住の米国人フランク・ムーアさんとシャロン・ムーアさんが元米兵の父親が戦地から持ち帰り大切に保管されていたのを譲り受けた日章旗が、岐阜県揖斐川町出身の高崎正さんと判明し、十月五日に同町三輪の三輪神社で戦没者追悼式典に合わせて富田和弘町長から、従姪の高崎

ひろみさんと夫の武記さんに返還された。二人は式典の出席者らと共に旗を広げ、書き込まれた名前をじっくりと確かめた。武記さんは「旗に署名してくれた人と、これを持って戦争へ行った正さんはどんな気持ちだったのだろうか。今の時代に生まれた僕には全然分からず、言葉がない。大切に保管して子どもたちに伝えていきたい」と声を震わせて決意を語った。



日章旗を受け取った甥の岡本明さん(中央)  
=10月26日、姫路護国神社で

## 九段短歌

作品を  
お寄せ  
ください

選者 安元 百合子  
富土吉田市 荳沼 勝由

馬小屋の壁赤く染めし益地の炎甲府空襲今も忘れられず

終戦日テレビに映る慰霊塔父の無念を偲び黙祷す

赤紙が来てから生れし子を抱き一夜泣きしと母の手記あり

前線に明日は発つかもすればぬ父椰子の木下の写し絵笑める

ボルネオで戦死の父の容態を戦陣日誌に七十五年経て見る

抄本に餓死と記さる父想い贅沢な日々頭に下がりぬ

父日く日々の暮らしを大切に何気ない宝物を家族なりに

「島海」の艦長は艦と心中すと偲ぶ子息に出会ひしも

戦後七十五年がたち物の風化は致し方ありません

が、手記や日記や抄本等にふれて亡き父上を偲ぶ心に

風化はなく、年を経て益々深い悲しみのあふれたお歌

にふれさせていただきました。秋も深まりました。皆様どうぞご自愛くださいませ。

昭和二十三年制定の祝日法により「明治節」が「文化の日」に、「新嘗祭」が「勤労感謝の日」となりました。明治天皇の「遺徳を偲んだ明治節、天皇陛下が新穀を神々に供えて五穀豊穡に感謝の祈りを捧げられた新嘗祭の意義を改めて思う十一月です。

## ミヤンマー小学校 修繕募金のお礼

### 修繕募金のお礼

本紙(二面)でもお願ひしているミヤンマー小学校修繕募金につきまして、ご賛同いただきました左記の方々に対し、お礼申しあげます。

なお、大変恐縮ではございますが都道府県名については、送金方法により居住地が特定できない場合がありますので、省略させていただきます。

賛同名(敬称略・カタカナ名は銀行振込、漢字名は現金書留等)

和田 駿一郎、上野 勝也

### 本会事業参加者の皆様へ

本会の事業に参加するに当たり、得た個人情報「個人情報保護法」の定めにより、厳重に扱います。日本遺族会の個人情報保護方針につきましてはホームページを参照されるか、本会にお問い合わせください。